

**決算説明会 質疑応答(要旨)**

**(2018年度通期)**

Q1.2019年度の油圧ショベルの地域別需要はどのようになると見込んでいますか？

A.中国市場は、2018年度に比べて2割程度減ると予想しています。その分を、北米・国内市場でカバーしたいと考えています。

Q2.船舶事業をどのように考えているかをお聞かせください。

A.基本的には、現状の4隻/年間の建造体制を維持していく方針です。

Q3.次期中期経営計画で、KPIを変更するお考えはありますか？

A.現在のROIC経営を維持していく方針です。

Q4.19年度のキャッシュ・フローの予想数値はありますか？

A.フリーキャッシュ・フローはマイナス90億円を見込んでいます。

Q5.今後の設備投資の方向性についてお聞かせください。

A.現在の中期経営計画(2017年度～2019年度)期間では重点的に投資を行いました。次期中期経営計画では、現計画期間の水準を超えて投資を行うことは想定していません。

Q6.新規連結会社の、今後の損益寄与の計画はどのようになっていますか？

A.ラファート社、SFWの2社については、これから寄与すると期待しています。HSCは、既に利益に貢献しています。次期中期経営計画で、各社の役割を明確にしたいと考えています。

以上